

野口靖子 「赤光の庭」 Garden of Red Light

正方形の船に乗りこんで始まった写真の旅。

今回の展示では 6x6 フォーマットの写真作品の全体を再構成し、
自らの写真的営為を捉え直す作業をしました。

その中で、写真に興味を持ったきっかけが、阪神淡路大震災であったことを
思い出しました。今まで大事に蓋をしまってあったために
自分の中で見つからなくなっていたのです。

大切な人たちはすでに存在せず、
目の前に無い事からはもはや写すことができないという事実に
写真学生の頃は絶望していたものだったが、
今やっと、目の前にあるものは写せるかもしれないという事実に
自分を開いていける気持ちがしています。

以前より「壁画」には大変魅了されてきました。
ラスコー、エジプト、アステカ、平面に張り付いて永遠のものとなった
神話の人物たち。
謎めいて、超然として、解読されるのを待っている。

今回の展示ではいままで経験したことのない大きな壁面をいただきました。
見慣れた場所で撮った写真が、未来の人にとっての神聖な壁画に
もしかして、なれたとしたら。という幻想を基軸に構成をしました。

展示空間全体が海原に浮かべられた方舟となりますよう
路面で写真に写り込んでくださった方々に
感謝の念を捧げたいと思います。

NOGUCHI Yasuko

野口 靖子 「赤光の庭」 Garden of Red Light

[略歴]

- 1973 大阪生まれ
- 1999 ビジュアルアート専門学校大阪 写真学科 夜間部卒業
- 2004 コニカミノルタフォトプレミオ 特別賞
- 2004 gallery10:06 設立・運営 (-2006)
- 2006 VACUUM PRESS 出版活動 (-2022)
- 2022 Fields 出版活動

[写真集]

- 2008年 『桜人』 VACUUM PRESS
- 2013年 『青空の月』 VACUUM PRESS
- 2020年 『台湾 2017-2020』 VACUUM PRESS
- 2022年 『桜狩り』 Fields
 - 『青空の月 神戸・阪神間 2010-2013』 Fields
 - 『赤光の庭』 Fields